

Scope 49

名城大学理工学部後援会 会報誌 **スコープ** 2022



Leadership

アサダ株式会社
研究開発部長

工学博士

大野 誠 さん



大野部長が開発した
フロン回収・再生装置
『ECOcycle Aurora II』

株式会社アイエスシイ
代表取締役社長

技術士（総合技術監理部門、建設部門）
工学博士、APECエンジニア（civil）ほか

森 富雄 さん



聞き手
名城大学
キャリアセンター
竹内 駿介

組織を動かし、新しい技術を生みだし、競走に勝っていくために
どんなときもリーダーシップは欠かせません。
仕事をするあらゆる人々、それぞれの持ち場で求められる能力は
リーダーシップによって引き出され、世を動かしていきます。
今回は、東海エリアで“リーダー”を務める2名の方に
私、名城大学キャリアセンター竹内がお話を伺いました。

Scope 49

名城大学理工学部後援会 会報誌 **スコープ** 2022

P02 特集1

Leadership 東海エリア リーダーシップ

- 株式会社アイエスシイ 代表取締役社長 森 富雄 さん
- アサダ株式会社 研究開発部長 大野 誠 さん

P07 特集2

18歳で成人

- 18歳からできること/18歳でもできないこと
- トラブルに注意! その1/その2

P09 11学科の学びと教養教育のご紹介
理工学部 2022

P15 理工ロマンの旅 vol.10【応用化学科】
乾電池は日本人が発明した

P17 卒業生インタビュー

P18 理工学部後援会の活動

P19 フレッシュマンセミナー

P21 ご父母のための進路セミナー

P24 大学生活について知りたい
こんな大学生活を送っています!

P25 地区懇談会

P29 家庭教育支援セミナー

P30 家庭に活かす心理学講座

P31 学生奨励表彰式

P33 その他の活動紹介



[表紙絵]
波多野友香さんが描く
名城大学

愛知県一宮市出身。日本画と漫画表現を用いて山々や日常の風景を描いています。
2009年 名古屋造形大学日本画コース卒業後、名古屋のハートフィールドギャラリーでの個展を皮切りに東海地方を中心に個展・グループ展に多数出品。香港・フランス等、国外でも発表。
Scope 42号から継続している名城大学のシンボル、タワー75が見える風景シリーズ。
今回は穏やかで清々しいキャンパスをイメージして描いていただきました。

会報「Scope」のバックナンバーが見られます!



名城大学理工学部後援会
公式 HP <https://www.meijo-rikokoen.jp/>





株式会社アイエスシー 代表取締役社長
森 富雄 さん

建設コンサルタントという仕事

株式会社アイエスシーは森社長が創業され、公共事業である社会基盤（インフラ）整備に関する設計などを請け負う建設コンサルタント企業として成長を遂げられました。建設コンサルタントという仕事は、学生からとても人気がありますが、御社の業務内容について簡単に教えてください。

当社の主な仕事は、公共事業としての道路や橋梁、河川、上下水道などの設計や調査をクライアントである官公庁から受注して仕上げることです。一般には、その仕事内容が分かりにくい業種だと思いますが、社会基盤整備に興味を持ってくれる学生が増えていることはうれしく思います。

御社の設立の経緯や社歴について教えてください。

学生と父母へのメッセージ

学生が胸を張って社会に羽ばたいていくには、どんな学生生活を過ごしたら良いとお考えですか。

能動的に「学ぼう」とする姿勢を持ってほしいですね。たとえばアルバイトでも、将来につながるものを選んでほしい。会社訪問やインターンシップなどで来社してくれた学生に聞くと、ほとんどは飲食店やカラオケ店などの接客業をやっているといます。もちろん社会経験として得られることはあるでしょうが、建設分野の仕事を目指すのであれば関連業界のアルバイトを一度は探してみてもいいでしょうか。当社でも、CAD操作や設計・測量作業の補助など、アルバイトにお願いすることは色々あります。

大学卒業後、大学で文部教官（助手）を3年間務めて、大手の建設コンサルタントに転職しました。それから技術士の資格を取得したのを機に独立・起業したのですが、当初はダムや土構造物の挙動予測と構造物の安全管理に特化した会社としてスタートしました。現在は、クライアントからいただいた『困ったときのアイエスシー』というキャッチフレーズを掲げ、建設コンサルタント業を基盤としてこれに関する建築・景観や合意形成・企画運営・広報なども手がける会社になっています。

このような幅広い業務を手がけるようになったきっかけはありますか。

独立前に務めた会社の上司に「クライアントから相談された仕事は絶対に断るな」と教わったことが大きな要因です。仕事をいただくのは簡単なことではありません。一度断ってしまったら、二度と仕事をもらえないかもしれない。そのため、どんなに忙



理工学部生の現状では講義や実習で忙しく、専門職のアルバイトを行うことが難しいということもありそうです。

専門職のアルバイトは、ちょっとハードルが高いと感じているかもしれません。そういう学生は、興味のある建設構造物、例えば橋梁やダムなどを調べて実際に見に行くなど、ちょっとしたことでもいいので「学び」につなげてほしいですね。

キャリアセンターのガイダンスなどで、学生時代の過ごし方の一環として話題に挙げてみるといいかもしれません。

建設関連業界の魅力を伝えることも必要でしょう。私たち建設コンサルタント業は、社会基盤の整備に関わり、それが環境貢献・社会貢献・地域貢献にもつながる仕事です。言い換えれば、自分の努力や資質向上の成果を社会にそのまま還元することができるのです。また、業界としても課題があり、高齢化と人材不足という大きな問題を抱えているので、学生が興味を持ってくれるような工夫をしていかなければいけませんね。

学生が自分自身を成長させるために、どんなことを心がけるとよいでしょうか。

私はしばしば、「まずは『けど人間』になってください。次に『けど』の足りない方を覚えていってください。」と伝えています。『けど人間』とは、「性格は悪いけど」仕事

しいときでも、難しそうな事案でも、「迅速で誠実な対応」を心がけて取り組んできました。独立してからもその教えを守ってきたことで、仕事の幅が広がっていきました。

かつての上司の言葉を信じて取り組んだことが、その後の成長につながったんですね。

時には建設コンサルタントの業務ではないこともありましたが、ダム事業は浮き沈みがあり、長野県を始めとする脱ダム宣言や世界的金融危機をもたらしたリーマンショック、2010年の事業仕分けなど、下火になることが何度も起こりました。その時には初めて関わるような仕事でも率先して取り組みましたね。愛知万博の時には広報資料作成やアンケート調査、マスコミの着ぐるみを借りてPR活動などもしました。建設コンサルタントとは関係ない仕事でしたが、それによって仕事の幅や人脈を広げることができました。

専門外の仕事をするのに対して意欲を保ち続けられたポイントはありますか。

仕事は「やらされている」と思うとつまらなく感じますよね。だから、相手が求めるものをいち早く理解・察知し、頼まれるより先にやることを心がけています。また、プラスアルファの成果を付加して提供する、いわゆる「かゆいところに手が届く」仕事をすることも有効で、そうすると積極的な仕事ぶりになって、その仕事の「プロ」になれる。その姿勢が本人と会社の資産になっていくと考えています。

できる「仕事はできないけど」性格は良い」という人。これは世間によくいます。しかし、「性格も良くて仕事もできる」人は滅多にいません。まずは世間で認められていそうな方をさらにブラッシュアップして、それから他方の足りない部分を補っていく。そうやって自分を育てていくことが、世の中で役立つ〇〇も〇〇も人間になっていく過程だろうと思います。これは学生のうちからできることでしょうか。ぜひ実践していただきたいと思います。こうした努力の積み重ねが、きっとその人の存在感を増していき、その人の武器になると思います。

最後に、ご父母は学生をどのように支援したらよいでしょうか。

今はものすごく変化が速い時代です。私たち親世代が現代の学生に対し、親の経験から見たり判断しようとするれば、必ずすれ違いや溝が生じてしまいます。現代の学生たちの関心事や行動などに興味を持って、知ろうとするのが大切でしょうね。そうすれば自然と語り合う時間が増え、支援のしかたも見えてくるのではないかと考えています。



株式会社アイエスシー
【本社／取材場所】
愛知県名古屋市中区和区福江二丁目9-33
nabi/ 白金2F
TEL: 052-882-1201
https://www.isc-ngo.co.jp/



ゼロから自分で考えて、アウトプットできる力を持った人は強いでしょうね。ただ一番はコミュニケーション能力です。天才であれば一人でなくてもやってしまうかもしれませんが、そうでなければ、いろんな人からたくさんの方の意見をもらって協力を得ること



昨今は社会全体が不安定な状況ですが、こうした状況で仕事をする上で、特に必要なスキルはなんですか。



直接その学びが生きたというのは難しいですが、フロン再生装置の開発には博士課程で書いた論文の一つが役に立ちました。会社に貢献できたということもあります。何より自分の機械ができたというのは嬉しいですね。



博士課程の学びが仕事に活かされたことはありますか。

入社後に工学博士号の取得を目指したときは大変でした。懇意にしていた産業技術総合研究所の先生が名古屋工業大学大学院の教授になるということで、博士号を取らないかと声をかけていただいたのがきっかけです。先々代の社長に相談したところ、背中を押していただき、会社から支援していただきました。それから平日は仕事をしながら、土日に産業技術総合研究所に通って論文を書くという日々が3年間続きました。



仕事をしてきたなかで苦勞した経験について教えてください。

創業81年の老舗企業ですが、長年に渡りユーザーから愛され続けてきた最大の理由はなんですか。

水道管やガス管を加工する配管機械は、世界の生活インフラを支えるために必要なものですし、フロン回収・再生は地球温暖化を防ぎ環境保護に貢献するものです。どちらも社会的意義の高い、やりがいのある仕事です。



当社は製造業ですので、品質の高さにはこだわっています。配管において水漏れやガス漏れは許されませんので、特に「ねじ切り」の品質は強みと言えるでしょう。その技術はフロン回収・再生装置にも生かされています。



メーカーとしての社会的意義



アサダ株式会社
研究開発部長
大野 誠 さん



私が入社してからのことといえば、「時代の流れを読む」ということでしょうか。例えばフロンがオゾン層を破壊することがわかって、そこで空調や冷凍機の設定・工事では、フロン回収装置が不可欠になったわけです。そのときに当社はフロン回収装置を開発製造して売り込むことができました。社会情勢にしっかりアンテナを張り、これから先、必要になることや求められることを事前に調査しておく姿勢が大切ですね。



そういう姿勢が、毎年のように新製品を開発されていることにつながっているのでしょうか。



製品開発は一般的な企業と同じように、営業部員や研究開発部員がお客様の声を汲み取って行っています。ただそれだけでなく、社員が思い付いたものを提案できる提案制度もあり、その中から製品化につながることもあります。データベース上の書式に書き込んで提案できるので、年齢や役職問わず誰でも気軽に新規提案ができる企業風土はあると思います。



そういったフットワークの軽さは、中小企業ならではの強みに思います。就職活動を始めたばかりの学生は、基本的に社名を知っている大手から挑戦していく傾向にあります。そのため大手企業に入社してから、「やりたいことが全然できない」、「こんなはずじゃなかった」といって辞めてしまうケースも見られます。

が大切です。そうすれば新しいものをつくり出すことができるはずですよ。

学生と父母へのメッセージ



学生を含めて若い世代にとって大切な心構えはなんですか。

「まずはやってみる」という積極性は大切だと思います。山登りで例えると、登る前に山頂を見るとちよつと億劫になるように、大きな困難や問題にぶつかると、どうしてもやる気が削がれます。それでも足元をみて一歩ずつ進んでいくと、気づいたときには結構高いところまでできているものです。それからチャンスがきたときにはしっかりものにすること。博士号の話を読んだとき、私自身もチャンスだと思いました。どうなるかわからないけれど、やり始めたらやり



中小企業は経営者との距離が近いので、直接声をかけていただけると難しい仕事でもやる気が出ますね。また私自身はこの環境でのびのびと仕事をするのができたので、中小企業が合っていたんだと感じています。会社の規模や知名度も志望理由の一つになり得ますが、中小企業もしっかり選択肢に入れて、自分に合った企業を選ぶというのではないのでしょうか。



御社は、若者の採用・育成に積極的に取り組み、雇用状況が優良な中小企業として「ユースエール企業」にも認定されていますね。



当社は有給休暇や育児休暇を取りやすい環境でもあります。会社の方から「取得しますか?」と促していることもあって、育児休暇も男女問わずほぼ全員が取得しています。若者に限らず、働きやすい環境づくりをしてきたことを認めていただいたようです。



遂げようという気持ちで取り組んだことが、大きな財産になっています。



学生時代の過ごし方についてアドバイスをいただけますか。

学生の間にしかできないこと、やりたいことをやってほしいですね。旅行や遊びでもかまわないので、能動的にやり遂げる経験をすることです。できればちょっとした苦勞を伴うことであれば、成功体験にもなるでしょう。そんな経験が、仕事でぶつかる壁や問題を乗り越える力になるはずですよ。



最後に、ご父母は学生をどのように支援したらよいでしょうか。

どうしても細かいことまで口出ししたくなってしまうがちですが、干渉しすぎると自主性を失ってしまうと思います。学生自身が自分で考えて自分で決めることを習慣づけてあげてほしいですね。もちろん放任でいいというわけではないので、迷っているときにはアドバイスをあげられるような距離感の保ち方が大切ではないでしょうか。



Asada

アサダ株式会社

【犬山工場/取材場所】
愛知県犬山市大字羽黒新田字一本松 1-1

【本社】
愛知県名古屋北区上飯田西町 3-60

<https://www.asada.co.jp/>

なぜ？18歳で成人

民法改正により、令和4年4月より成人年齢が18歳に引き下げられました。実に146年ぶりの成人年齢の変更となります。18・19歳の若者の自己決定権を尊重するものであり、積極的な社会参加を促すことが背景にあるとされています。

改正により大きく変わる点の1つは、18歳になったら1人で契約を行えるようになることです。例えば、親の同意がなくてもクレジットカードを作ったり、携帯電話の契約、車の購入、ローンを組むこと、アパートの契約をすることも法律上は可能になります。裁判員の任命、二重国籍を持つ人の国籍選択なども18歳からとなります。

今回の改正では悪徳商法などによる消費者被害の拡大が懸念されています。若者の社会参加を尊重しながら、成人としての自覚ある行動が求められています。

成人になると増える消費者トラブル

成人になると、未成年よりも消費者トラブルに巻き込まれることが大きく増えます。全国の消費者センター等に寄せられる相談の年齢別平均件数では、未成年よりも成人になりたての若者の方が約1.5倍に増えていることがわかっています。成年年齢が18歳に引き下げられ、18・19歳でも消費者トラブルが増える恐れがありますので、特に注意が必要です。

●20～24歳の消費者トラブル相談内容(上位10位)

1	デジタルコンテンツ	6	出会い系サイト
2	健康食品	7	内職・副業その他
3	商品一般	8	化粧品
4	エステサービス	9	移动通信サービス
5	賃貸アパート	10	他の役務サービス

出典)独立法人国民生活センター(令和3年2月末までの登録分)

18歳からできること

(法改正で変わること)

- 親の同意なしでの契約**
 携帯電話の購入やローンを組むこと、クレジットカードなどの契約が親の同意なしで行えるようになります。
- 国家資格の取得**
 公認会計士や司法書士など国家資格の取得ができるようになります。
- 10年有効のパスポートの取得**
 今まで未成年は5年有効のパスポートのみ申請ができましたが、改正により10年有効のパスポートも有効に。
- 性別変更の申し立て**
 性同一性障害の方が性別を変更する審判を受けるための申し立てを行うことができます。
- 女性が結婚できる年齢**
 女性が結婚できる年齢が従来の16歳から18歳に変更されます。また結婚に「親の同意」が不要になります。

18歳でもできないこと

(法改正でも変わらないこと)

- 飲酒や喫煙**
 主に健康被害への懸念から飲酒・喫煙は今まで通り、20歳未満は禁止されています。
- 競馬・競輪などの公営ギャンブル**
 競馬、競輪、オートレース、競艇の投票券(馬券など)の購入は今まで通り20歳未満は禁止されています。
- 国民年金の加入**
 社会的な成熟が求められるなどの観点から、今まで通り国民年金の加入は20歳からとなります。
- 大型・中型自動車免許の取得**
 大型免許の場合は3年以上、中型免許の場合は2年以上の免許経験が必要なため、18歳時点では取得はできません。
- 養子を迎える**
 養子を迎えることができるのは成年年齢の引き下げにかかわらず、20歳以上となります。

18歳で

成人

18-year-old is a grown-up.

民法改正によって令和4年4月から成人年齢が18歳に引き下げられました。改正によって変わる事、変わらない事、消費者トラブルなどで気をつけるべきことをまとめています。

民法改正によって令和4年4月から成人年齢が18歳に引き下げられました。改正によって変わる事、変わらない事、消費者トラブルなどで気をつけるべきことをまとめています。



トラブルに注意! その2

もうけ話にはご用心!

「SNSやチャットで相談にのるだけというアルバイトを見つけ、副業サイトに登録したら、個人情報の交換のために必要だからと有料の手続きを次々求められ、10万円近く支払ってしまった。」

「簡単に稼げる」と強調する広告や勧誘はうのみにせず、「手数料」や「登録料」を請求された場合は、誰かに相談するなどして慎重に行動してください。

学内での相談機関 ▶ 名城大学学務センター(天白キャンパス) | タワー75 3・4F(月～金8:50～18:30) ※開室時間は時期により異なります。

トラブルに注意! その1

クレジットカードの使い方に要注意!

「大学の課題制作に必要なため、クレジットカードを作ってパソコンを購入した。支払方法には割引サービスのあるリボ払いを選択したが、1年以上経過して、支払残高が30万円になっていることに気付いた。」クレジットカードの支払いを延滞すると、信用機関に記録が残り、将来不利益を被ることもなりかねません。クレジットカードの使い道や支払方法をよく考えて、使いましょう。

学外での相談機関 ▶ ・名古屋市消費生活センター | TEL:052-222-9671(月～土9:00～16:15) ・消費者ホットライン | TEL:188

※相談できる日時・時間は時期や窓口により異なります。

理工学部 2022

11学科の学びと教養教育のご紹介



名城大学理工学部 学部長
齊藤 公明

中部地区をリードし、
世界に開かれた大学として
名城大学理工学部は
独自の頂点を目指します。

理工学部は、開学から96年にわたって培った教育体制を基盤とします。今春には各種設備が充実した研究実験棟Ⅳも完成しました。ノーベル賞受賞者である研究者を擁し、世界レベルの研究実験が進むなど、理系の分野としては恵まれた学修環境にあります。最先端の教育・研究で産官とも連携している本学は、地域活性化への貢献も認められています。学生のみなさんは、ここで学ぶ誇りを持って大学生活を送ってください。将来は、幅広い素養と専門知識、応用力を備え、社会に通用する科学技術者として、自らの手で新分野を創造的に切り開いてくれることを期待します。

教養教育

人文社会学や実社会にも目を向け、
専門の学びの土台を築く。

教養教育長 土屋 文



理工学部では、基礎科目として外国語や体育、哲学や心理学なども幅広く学びます。これらの知識や経験が後に研究のヒントとなったり、英語が資料購読や国際学会で役立つなど、基礎科目は間違いなく専門分野に活かされます。教養教育は専門の学びの

ベースであり、社会人基礎力ともなるものです。高校までのように「覚える」のではなく、「考えて身につける」ことを意識して学んでもらいたいと思います。また社会情勢にも広く目を向け、理工学が社会にもたらす影響についてもぜひ考えてください。

情報工学科

2022年度以降 学生募集停止
2022年4月「情報工学科」開設

情報技術に精通し、社会に貢献できる
「本物の情報技術者」へと成長。

学科長 柳田 康幸



進化し続ける高度情報化社会にあつて、情報技術に精通した人材はますます強く求められています。本学科では、様々な分野で使われている多様な情報技術を体系的に学修できるよう「情報バイス」(情報処理・情報メディア)・(情報通信)の4つのプログ

ラムを用意しており、学生自らが選択して学びを深めます。複数プログラムの修得も可能です。また、チームで問題解決に取り組む機会があり、実社会で求められる協調性やコミュニケーション力も培われます。ぜひとも能動的に学びを続けてください。

野崎佑典 研究室

情報セキュリティ分野の
最先端技術を追求。

PICK UP
LAB



情報化社会が進展するほど、情報セキュリティの重要性が増します。一般的には情報を暗号化することで機密性が保たれると考えられますが、暗号化の際の消費電力などの物理的な情報から、暗号を読み取られるリスクがあるのです。野崎研究室では、

この最先端の分野をテーマとしており、暗号解読され攻撃されるリスクをなくするための研究を行っています。学生たちは研究を通じて、IoTやAIなど新技術に柔軟に対応する能力のほか、各種機器を用いた実験を通して実用的なスキルも身につけています。

数学科

数学を学ぶのに最適な環境を活用し、
多様な分野に対応できる有用な人材に。

学科長 大西 良博



数学は、「理解するとはいかなることか」を追求する学問であり、人生そのものを充実させるのにも効果的な学問だと私は思います。本学科では代数学・幾何学・解析学・数理情報・計算機科学の5分野を高い段階まで学べる上に、計算機を利用して数学を

より深く学べる環境とサポート体制が充実していますので、積極的に活用してください。恵まれた環境下で、国家資格の取得ほか教職センターと連携した手厚い支援を受けて中学・高校教員となったり、IT企業への就職など、活躍の道は多岐にわたります。

PICK UP
LAB

柴田将敬 研究室

課題書を深く理解しながら
考え、判断する力を養成。



昨年12月に日本数学会函数方程式論分科会「福原賞」を受賞した柴田将敬准教授の研究室では、1年をかけて課題書を全員でじっくり読み進めていきます。章ごとに担当学生を決め、毎回1人ずつ順に、担当する章について理解した内容のポイントを書き出し、全

員の前で講義を行います。それに対して他のメンバーが質問をしたり意見を述べたりし、必要に応じて先生がフォローをしたり指摘をしながら、全員で理解を深めます。これを通じて身につけた「自分で正しさを判断する力」は、社会で活かせる「生きる力」となります。

電気電子工学科

ニューノーマルに応じた体制で
未来社会を切り開く人材を育成。

学科長 村本 裕二



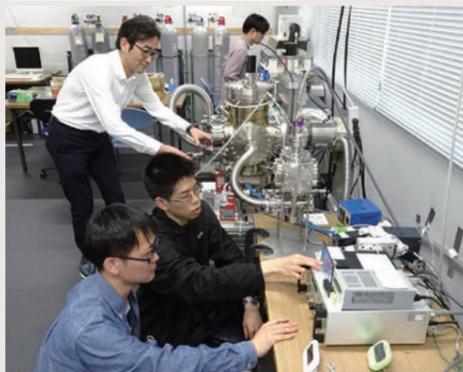
コロナ禍にあつても対面授業とリモートを組み合わせ、最適な学びを提供しています。(エネルギー・環境)・(電子物性・デバイス)・(システム・情報通信)・(電子生命情報)の4つの教育・研究分野を柱とし、基礎学力と専門能力をバランスよく修得できます。進路

希望に応じた学びを早期から得られるよう(電気工学コース)と(電子システムコース)の2コース制も導入しています。また、日々高度化・複雑化が進む現代社会では、可能な限り大学院に進学し、社会をリードする人材を目指すことをお勧めしています。

内田儀一郎 研究室

電気電子の知識を活かし
次世代の高性能Liイオン電池を開発。

PICK UP
LAB



ノーベル化学賞を受賞した本学の吉野彰教授が発明したLiイオン電池の最先端研究にチャレンジしています。現在、電気自動車などに広く利用されていますが、今後、電解液型から安全性の高い全固体型へと大きな変貌が期待されています。本研究室では材料

と電気の観点からLiイオン電池の重要課題に取り組んでいます。研究室には学年の異なる個性豊かな12名の学生が所属しています。大学院生がリーダーとなり学生同士が切磋琢磨しながら、超高性能Liイオン電池のプレイクスルーを目指しています。

材料機能工学科

日本を、そして世界をリードするための知識・技術を身につける。

学科長 宇佐美初彦

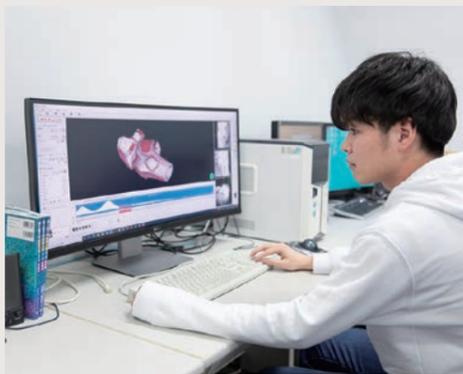


新たな技術の実現は、それを可能にする材料の開発があつてこそ成り立ちます。つまり材料工学は、種々の製品・システムに革新をもたらす、環境問題等の課題解決を図る上で重要な分野です。本学科では、材料分野の技術者、研究者を養成するため、講義と演習を一体化したプログラムで基礎概念の理解から実践力の養成まで図ります。また卒業研究では、先端材料研究による高度な課題解決能力を身につけることが可能です。さらに、大学院への進学を推奨しており、実社会で活躍できる人材育成を推進しています。

PICK UP LAB

服部友一 研究室

生体材料の開発から評価まで 創意工夫して進める。



服部研究室では、人工骨やインプラントなど、治療のために体内に移植する生体材料の研究に取り組んでいます。やがては体内で分解吸収される性質を持つ生体吸収性材料の開発が現在のテーマです。テンボン由来のポリ乳酸にリン酸カルシウムや炭酸カルシウムを複合させ、人工骨を3Dプリンタで作成し、強度評価を行います。さらに試料をウサギに移植し、骨形成を継続的に観察するといった実践的な研究内容です。学生たちは積極的に自ら考え、研究を通じて画像処理、計測、分析など幅広いスキルも身につけています。

機械工学科

技術者として自分で考え抜く力をつけ、社会に貢献できる人材へと成長。

学科長 松田淳



機械工学は自動車、鉄道、飛行機、工作機械、医療、環境、エネルギーなど世の中のほとんど全てのモノとサービスに通じ、社会を支えてきました。さらにIoT(モノのインターネット)時代と言われる今、情報と機械工学の融合が進みます。本学科では時代の変化に対応しつつ、「考え抜く力(知的体力)をつける基礎科目」と「ものごとを実現する実践力」を身につけるための体験・実践型の実習科目を充実させており、自ら考えて行動できる技術者を育成します。社会ニーズに応え、大学院進学も推奨しています。

PICK UP LAB

横田紘季 研究室

バイオメカニクス研究を より良い治療に役立てる。



横田研究室では、機械工学と医学を融合したバイオメカニクス研究を進めています。人体の骨や筋肉について、力学試験機を使った評価やコンピュータによるシミュレーション解析を行い、治療に活用していくものです。例えば骨折してギプスを装着する場合、どの角度に固定するのが最も効果的か...といったことが、この研究から導き出されることが考えられます。人体内部には未解明な力学現象が多いため、研究室への期待は高く、学生たちは医療系への関心を持って積極的に研究に取り組んでいます。

応用化学科

持続可能な社会の発展のため、材料開発の新しいテクノロジーを追求。

学科長 丸山隆浩

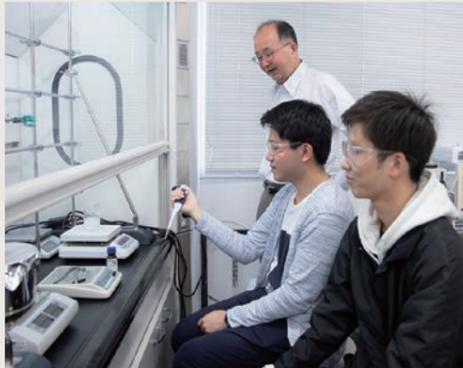


化学は大きく(有機化学)(物理化学)(無機化学)の3分野から成ります。本学科では3分野に対応した(合成化学)(物質・材料科学)(環境・エネルギー材料)の3領域を設けており、学生は物質や現象を「原子・分子レベルで理解すること」を目標に、実習・実験をベースとしながら各領域の基礎を学びます。問題解決能力やコミュニケーション能力、グローバルな視点も身につけます。将来を見据えた大学院進学者が年々増加傾向で、ナノ材料や環境エネルギーなど社会的ニーズの高い研究に取り組んでいます。

PICK UP LAB

中村忠司 研究室

環境に配慮し、持続可能な社会づくりに役立つ合成を。



「環境・エネルギー問題解決に貢献する無機機能材料を、低環境負荷な化学プロセスで合成することが中村研究室の課題です。現在、研究テーマとしているのは、メソポーラスシリカをベースとする多孔質材料や光触媒の合成、およびその活用です。ペストな材料は何か、合成物を使って何ができるかを考え、実現を目指します。例えば、比表面積が大きい吸着剤で空気中や水中の有害物質を吸着し、それを光触媒で分解する環境浄化用材料の合成など、やりがいある研究に学生たちも意欲的です。

交通機械工学科

機械工学の基礎と応用技術を身につけ、将来の交通機械を担う技術者に。

学科長 中島公平



本学科では、自動車、航空宇宙機、鉄道車両などの交通機械をベースにし、時代の要求に応える「知的ものづくり」を掲げ、設計・製作などのハード面に加えて制御などのソフト面も学ぶ教育・研究を行っています。それにより、ものづくりに必要な機械工学の基礎学力と応用技術を身につけ、安全、環境などの社会のニーズに応える創造力を備えた技術者を育成します。新たな研究実験棟では大型風洞などの教育・研究のための装置を更新し、意欲的に取り組むことができる環境を整えています。大学院で専門性を高め、より高度な技術者を目指すことも勧めています。

PICK UP LAB

山崎彬人 研究室

画像処理、人工知能など 多様な技術で自律運転を追求。

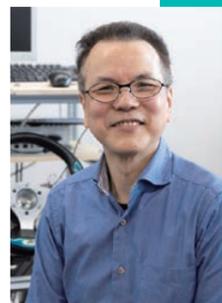


小型電気自動車の自律運転システムの研究を行っています。人が運転する際、例えば飛び出しの危険がある路地では低速走行をするなどして、事故を回避しています。こうした「予測」や「判断」ができなければ、コンピュータに運転を任せられません。画像処理やAIを活用した自律運転知能の実現を目指しています。また、電動車いすに代表されるパーソナルモビリティの運転支援の研究も進めています。学生たちは、プログラミングや画像処理を学びつつ、意欲的に研究課題に取り組んでいます。

メカトロニクス工学科

次代のキーテクノロジーを担う
メカトロ技術者・研究者へと成長。

学科長 楊劍鳴



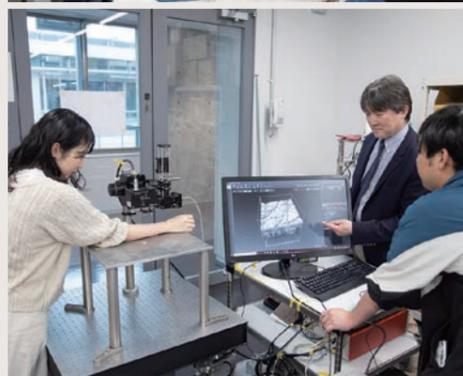
メカトロ工学は日本の産業を支える重要な分野です。今、国際競争を生き抜くため、新発想の機器やシステム、メカトロ技術が求められています。本学科では電気・機械・情報制御など各分野の幅広い知識を学ぶとともに、充実した実験演習による実感教育を

行うことで、メカトロ工学的思考と実践力を高めます。多様な融合によって、新たな機器を創造する設計能力に優れた人材を養成します。特に3年以降は授業外の時間も費やして演習・研究に励む学生が多く、大学院進学者も年々増加の傾向にあります。

PICK UP LAB

佐伯壮一 研究室

工学と医学に立脚した
医工学の研究開発を進める。



佐伯研究室では、光を使って生体内組織の硬さや毛細血管の血流速度(機械特性をマイクロレベルで断層的に見る診断医療機器)体内硬さ・血流速度(多機能OCT)の設計開発を行っています。皮膚や軟骨の老化診断に既に用いられ、ロボット技術を融合した臓器内診断シ

ステムの実現によって、動脈硬化やがんなどの早期発見治療に加え、再生医療の移植後診断など「人の命を救うこと」に貢献できます。また、この診断技術を次世代電気自動車における電池検査に応用し、カーボンニュートラル国家プロジェクトに携わり世界に発信しています。

環境創造工学科

広い視野と深い考察力を備えた
「環境のスペシャリスト」を育成。

学科長 三宅克英



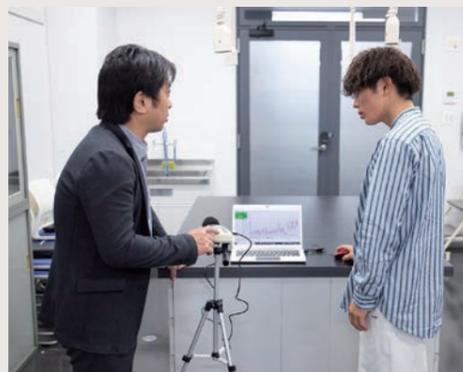
「21世紀は環境の世紀」と言われ、環境をとりまくさまざまな課題への人々の関心は高まる一方です。本学科では、わが国が目指す「持続可能な経済社会システムの構築」に貢献できるよう、地域環境の保全を志向した「エネルギー・資源循環」、自然環境に関

する諸問題を扱う「環境共生」、居心地よく美しい生活環境の創造を志向した「人間活動環境」の3つの分野で構成されるプログラムを整えています。また、専門性を高める大学院進学への支援も充実させて、広く社会で求められる人材を育成します。

PICK UP LAB

深川健太 研究室

居住環境の快適性から
エネルギー問題にアプローチ。



現代社会におけるエネルギー消費の半数以上が建築物に起因するとされます。建物内におけるエネルギー消費量の削減は、地球環境を考える上で重要です。居住環境の快適性をテーマとする深川研究室では、視覚や聴覚による刺激が人体の温冷感に及ぼす影

響に着目し、研究を進めています。また、畜舎に放射冷房を設置して家畜のストレスを軽減すれば生産性が向上するとの考えに基づき、企業との共同研究も進行中です。学生たちは研究活動を通して視野を広げつつ、地域環境について考え続けています。

社会基盤デザイン工学科

現代の災害から未来の課題にまで
目を向け、立ち向かえる人材に。

学科長 石川靖晃



社会基盤とは、人々が安全で快適に暮らせるための施設や仕組みです。本学科では、社会基盤の要である「街づくり」(設計施工・維持管理)・防災・減災(自然環境・景観)を軸に教育を展開し、社会基盤を整えるために必要な人材を育成しています。社会基盤

施設デザインにおけるキーワードは「公共性」(総合性)・「長期性」です。人々が安全で快適に生活するための工学を目指し、学生たちが徳・知・技と協調性を兼ね備えた「シビルエンジニア」へと成長することを願って、教育サポートを展開します。

PICK UP LAB

岡本隆明 研究室

水理実験で中小河川の
流木・土砂災害を予測。



近年、大川だけでなく中小河川でも集中豪雨による水害が頻発しています。中小河川は土砂や流木の影響を受けやすく、水だけでは被害を予測できないケースが多くみられます。こうした水害の減少を理解し、予測するために、岡本研究室では河川地形

を再現した水理模型実験を実施しています。橋模型を用いた流木集積実験で、流木で河道が閉塞したときの遮蔽率が明らかになりました。また、蛇行河川にバイパス水路を設けて被害を抑えるなど、科学的知見に基づく流木対策工事の提案もしています。

建築学科

多様な価値観と柔軟な思考性を養い
広く社会で活躍できる人材に。

学科長 石井仁



建築は、人の生命を守るとともに生活の器であり、風景を創り文化を育む手段として地域社会に貢献するものでもあります。そのため建築には、安全で居住性・環境調和に優れ、創造的で魅力的であることが求められます。本学科では、優れた指導陣のも

とエンジニアリングからアートまで広い領域を学びます。実際のものづくりに挑む機会もあります。設計者・技術者としての高い志と対人コミュニケーション力、互いの価値観を認め合い、多角的かつ客観的な視点から思考する姿勢を身につけられます。

PICK UP LAB

吉永美香 研究室

環境に直結するテーマのもと、
各種データを取り扱う。



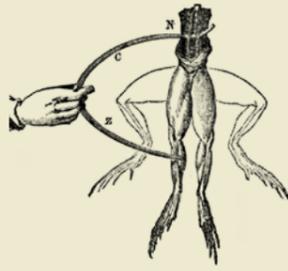
空調設備の高効率化、太陽熱エネルギー利用、屋上緑化・壁面緑化など、吉永研究室では循環型社会の構築と深く関わるテーマを扱っています。最新の機能性建材について実際に測定をして性能を把握したり、運転制御によって空調設備をより効率的に利

用するため、1時間ごとのデータを10数年分にわたって解析するなど、研究にはデータの収集と分析が重要です。学生たちは専門分野の知識に加えてプログラミングのスキルやリサーチ力、情報分析・判断力など、実社会で活用できる能力を高めています。

乾電池は日本人が発明した

まだ液体式電池が主流だった時代、乾電池が世界に先駆けて日本で誕生しました。その発明者は屋井先蔵という。

【出展・参考】
一般社団法人電池工業会
『人類なら知っておきたい地球の雑学』
(雑学総研/KADOKAWA)



電池の起源はカエルの解剖?!

イタリアの医師・解剖学者であったルイージ・ガルヴァーニは、解剖したカエルの足の筋肉に電気を通すことで、筋肉が活動することを発見。実験をくり返すうちに、電気を通さない場合にも、カエルの筋肉が収縮することを確認。これをより確実なものにするため、絶縁体を用いた実験などを行うとともに、さまざまな説を検討した結果、電気の源が筋肉自体にあると提唱した。一方、ガルヴァーニの実験を追試したアレックスサンドロ・ボルタは、電気が筋肉や神経ではなく、実験に用いた2種類の金属の接触に由来すると考えた。同時代に生きたガルヴァーニとボルタは、互いの説のどちらが正しいのか、科学者の間で当時論争となった。



アレックスサンドロ・ボルタ
(1745—1827) イタリア



ルイージ・ガルヴァーニ
(1737—1798) イタリア

2種類の異なる金属が起電力であることを発見

2種類の金属をカエルの脚に接触させると、その筋肉が痙攣するという現象を「ガルヴァーニ電気」という。ボルタは、カエルの脚が電気伝導体(いわゆる電解質)であり、同時に検電器として機能していると考えた。ボルタはカエルの脚の代わりに食塩水に浸した紙を使い、それを2種類の金属で挟むことで電気の流れが生じることを確認した。こうして彼は電気化学列を発見し、電解質を挟んだ2種類の金属電極で構成されるガルバニ電池の起電力は、2つの電極間の電極電位の差だという法則を発見した。これを「ボルタの法則」と呼ぶ。

1800年(寛政12)、動物電気をカエルの筋肉自体に蓄えられていたものだというガルヴァーニの説への反証として、ボルタは一定の電流を作り出す初期の化学電池である「ボルタの電堆(でんたい)」を発明した。ボルタは最も発電効率のよい金属電極の組み合わせを「亜鉛」と「銅」とし、後に「ボルタ電池」を完成させた。

この電極素材に何をを使うか?組み合わせはどれが良いか?の研究によって、現代の高性能電池が生みだされることになります。



▲1907年(明治40)頃の屋井乾電池

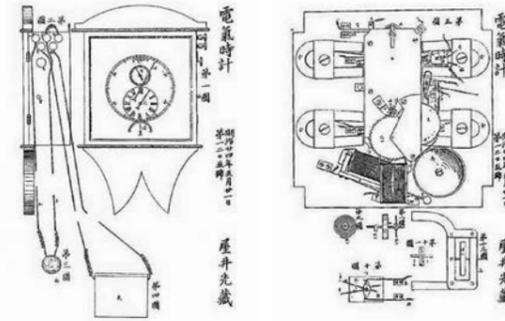
連続電気時計の発明から生まれることになった乾電池

当時の電池は、大きな容器に電解液を入れた「湿電池」が一般的だったが、液体では取り扱いが不便な上、冬は凍結して使えなくなるという欠点があった。そこで屋井は、より高性能で使い勝手の良い電池の開発に着目し研究を進めた。

すでにヨーロッパでは1867年(慶応2)、フランスのルクランシェによって湿電池が発明されており、既存の電池も参考にしながら、電池の仕組みの再検証を行った。さまざまな薬品・材料を集めて電解液や電極材を選定。その組み合わせを順次変えて材料を絞り込むなど、地道な作業を繰り返した。

屋井は、電気に関する日本初の特許取得者

屋井は、叔父の会社で働きながら1885年(明治18)に自作の電池で正確に動く「連続電気時計」をつくり上げた。この発明は1891年(明治24)、電気に関する日本初の特許を取得することになるが、まだ電力が普及していない日本に電気時計はそれほど売れなかった。また、屋井の電気時計には課題があった。それは駆動に必要な電池である。



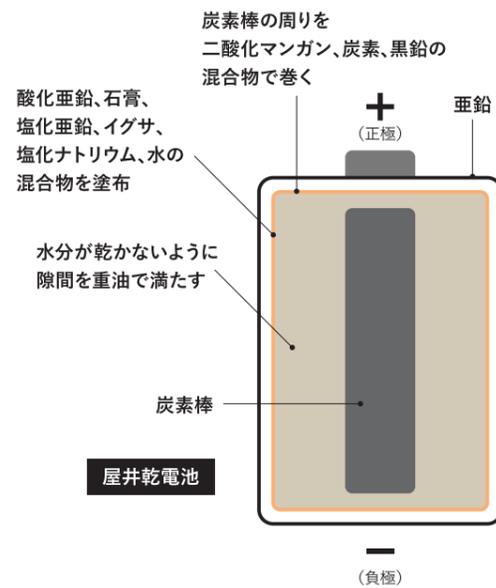
◀連続電気時計特許(第1205号)の図面



▲当時、日本の乾電池王と呼ばれた屋井先蔵

電解液の固体化に成功した屋井乾電池

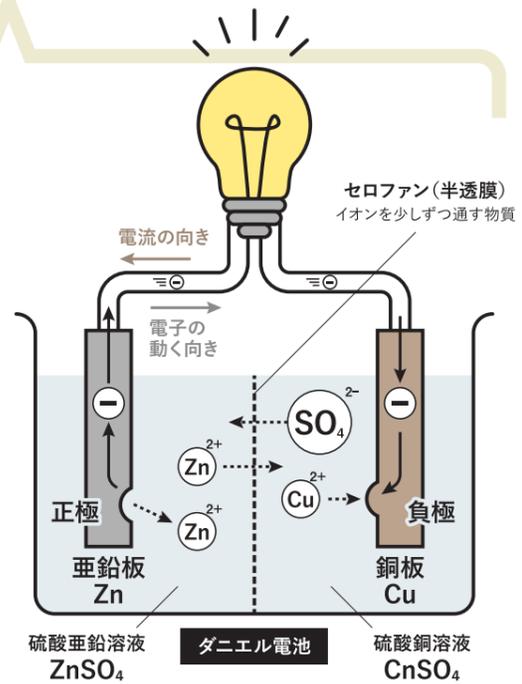
液体の電解液は、石膏を混ぜてノリ状に固めることにより簡単に漏れ出すことはなくなった。それでも、電池の正極に薬品が染み出してくるという問題が最後まで残った。そこで、正極に使う炭素棒に口を染みこませて液漏れを防ぐことで、屋井の電池はついに完成した。屋井は、従来の湿電池に対し、これを「乾電池」と名付けた。



連続電気時計に使われたのは液体式のダニエル電池

ダニエル電池は、イギリスのジョン・フレデリック・ダニエルが1836年(天保7)に発明した液体式の湿電池である。素焼きの容器で電解液を分離し、プラス側に硫酸銅溶液、マイナス側に硫酸亜鉛溶液を用いることによって起電力の変化が少なく、気体も発生しない。当時では実用性の高い電池として評価されていた。

世界で初めて発明された電池は、ボルタ電池である。ボルタ電池は、分極作用によって起電力が低下し、電池の電力が長く続かなかったという課題があった。その課題を解決した電池がダニエル電池である。



年表で見る、屋井と電池発明競走



理工学部後援会の活動 ウィズコロナ時代の後援会を目指して



名城大学理工学部後援会
会長 鶴田 英孝

前年度に引き続き、令和4年度も再度会長に選出されました鶴田でございます。後援会会員ご父母の代表として、できる限り尽力してまいりますので、ご支援ご協力の程、よろしくお願いたします。

新型コロナウイルス感染拡大の影響で、後援会の行事も例年通りの開催ができない状況ではありますが、令和3年度は地区懇談会を例にとれば、個別懇談のみという形ではありますが、対面での実施をいたしました。諸事業も徐々に実施を再開しつつあります。後援会としても、新型コロナウイルス感染対策については慎重には対応はしていますが、しかしご期待の添えるような活動を大学・学部と十分に協議をし、実施してまいります。

延期になっている現2・3年生のフレッシュマンセミナーについて、学部・学科で適切な事業計画を考えていただき、実施していきたいと考えております。さらに、卒業時の卒業パーティーの援助や卒業記念品の贈呈まで、後援会活動は入学から卒業まで幅広い支援を行います。

さて、3月22日に文部科学省から「大学等における学修者本位の授業の実施と新型コロナウイルス感染症への対策の徹底等に係る留意事項について」が発表されました。そこでは「豊かな人間性を涵養し、人格の完成を目指す上では、直接の対面による学生同士や学生と教職員との人的な交流も重要」とも述べられており、まさに今後の重要な指針ではないかと考えます。学部とも連絡を密にし、当会もそのような点に留意し、活動を行っていきたくと考えております。

なお、当会では専用の事務局も設置し、常勤の職員もおりますので、ご子弟に関する些細なご相談などでもぜひ後援会を利用していただきたいと思います。全国の大学の先駆けとなる活動を推進し、会員の皆さまにご満足いただける後援会を目指してまいりますので、よろしくお願いたします。



自分の考えを的確に
伝えられる研究者を目指す。



安全・防災の仕事をした、
という目標に向かって歩み始める。

後援会の基本姿勢

① 学生への支援第一主義
あくまでも学生への支援を第一に考えております。そして次にご父母への還元、さらに理工学部の教育・研究への援助を基本としています。

② ご父母と大学・学部とのパイプ役
大学や学部とは連絡を密にして、協調し、ご父母と大学・学部との間のパイプ役となります。また、さまざまな行事を通じて在学中のご子弟に対する不安を解消することを図ってまいります。

③ ご父母の目線での活動
常に会員であるご父母の目線で、またご父母の要望に耳を傾け、活動に反映していくことを目指しています。

④ 理工学部に関係する諸団体との連携強化
理工同窓会・技術士会等、諸団体と連携を密にして、後援会活動の多角化を図ることを目指しています。

国土交通省中部地方整備局へ就職
社会基盤デザイン工学科卒業 道下 桜太郎さん

私は、「将来は安全・防災に関わる仕事をしたい」という思いを持って進学しました。在学中に定められたプログラムを受講すれば、卒業と共に国際的に通用する技術者の証となるJABEE認定の「技術士補」になれますが、3年次に自発的に試験に挑戦し、合格できました。また、独自に公務員試験対策の勉強も進めました。悩んだ時、周囲の友人や家族に相談して気持ちの整理ができたからこそ、充実した大学生活を送れたと思います。

今後は、道路の維持・管理業務を通じて周囲の人に頼られる存在となり、広く安全・防災に携わっていきたくと考えています。

卒業生インタビュー

令和4年3月17日、令和3年度卒業式が
ドルフィンズアリーナで
3年ぶりに挙行されました！

名城大学大学院 理工学研究科 材料機能工学専攻へ進学 材料機能工学科卒業 野村麻友さん

数ある理系の大学の中でも、材料工学をはじめ幅広い学びや、先進の研究に接することができるのが、名城大学の魅力です。1、2年のうちはアルバイトやサークル活動も経験し、研究が本格化する3年からは学業に専念しました。一般企業への就職も考えましたが、当初から大学院進学を決めていた友人や、研究室で活躍する女性の先輩たちに影響を受け、進学を選びました。

半導体に光を当てて得られる効果が、現在の研究テーマです。前例がない分野に挑むことにやりがいを感じます。将来は半導体の研究者となることを目指し、大学院で探求を続けます。

後援会の組織図

令和4年度
理工学部後援会
専門担当委員会
会長 鶴田 英孝

企画担当委員会	委員長 齋藤 信仁 副委員長 本庄 則夫
役割 後援会を運営するための予算編成と事業計画を推進する	委員 関島 憲一 阿知波 孝文 小篠 広樹 神谷 浩基 伊藤 直之 藤本 裕之 杉浦 博之 大脇 宏太 高地 夏樹 澤田 知希 池田 一成 原田 拓 古田 貴幸 山口 忠徳 戸上 聡 川島 信行 藤永 幸伸 関 克彦 北河 渉 山田 尚之
編集担当委員会	委員長 大野 誠 副委員長 高木 宏明
役割 後援会自主活動の報告並びに学部の状況を会員に周知させる	委員 伊藤 眞佐男 神山 巨 浅田 憲明 板谷 勝治 尾島 義敬 熊本 孝 木場 勤 岩田 来 河野 雅人 小倉 永好 川田 直史 玉腰 哲典 山下 智 鈴木 裕城 鈴木 規仁 藤田 昌彦 清水 勝吾 川口 恭史 丹羽 泰仁 横井 剛史
福利厚生担当委員会	委員長 加藤 友聡 副委員長 宮田 茂治
役割 後援会として学生に援助し得る福利厚生事業を推進する	委員 山迫 義和 林 千博 奥石 将次 小林 弘和 加藤 久視 中谷 嘉伸 松井 信博 吉田 行徳 堤 康人 深見 佳弘 岸 勝俊 小川 孝 小杉 武 細井 誠 北洞 義明 越智 祐吾 山下 勝紀 荒居 昭治 神野 公宏 早坂 春彦



すべては、 充実した大学生活を 送るために

フレッシュマンセミナー

フレッシュマンセミナーは、新入生に対し行われるセミナーです。本セミナーは本来、入学直後の4月初旬から中旬にかけて行われますが、令和3年度の新生入生においては新型コロナウイルスの感染状況を鑑み、昨年の9月に開催するかたちとなりました。令和4年度の新生入生は、通常通り4月に行われました。



大学生活の意義を知り 未来への期待を高める

新入生にとって、本セミナーはとても重要な行事であり、その後の大学生活の充実に欠かすことのできない体験のひとつです。新たな仲間や教員、先輩とのつながりを深めながら、大学生活の意義を知り、未来への期待を高めることを目的としたセミナーです。

セミナー内容は、学生として、さらには社会人として必要とされるマナーについて学びます。セミナーの冒頭では、各学科の存在意義や学問のあり方などについて知り、学生生活の質を高めます。

セミナー概要

天白キャンパス共通講義棟南にて、各学科ごとに分かれて研修を行います。

- 大学での学びを知ろう (学科長講話)
- マナーを身につけ、「できる」大学生になろう! (マナー講座)



マナー講座では、『ビジネスマナー』と『情報モラルと情報セキュリティ』に関する冊子を、後援会から一年生の全学生に進呈します。

参加学生の声

令和3年度

※ 令和3年9月に開催

マナー講座では、多くの気づきがありました。特に、高校生までは電子メールを使用する機会が少なかったため、正しい書き方を予め知ることはとても参考になりました。

「クッション言葉^{※1}」はバイト中に積極的に使って練習しようと思いました。

※1：クッション言葉
相手に対して何かを依頼したり、断ったり、尋ねたりするとき、本題の前に添えて使う言葉。特に目上の方に対して、角が立たないように、失礼にならないように、まさにクッションのように言葉の強さを和らげる役割を果たす。

参加した学生の中からお二人に感想などを伺いました。



社会基盤デザイン工学科



建築学科

電子メールの書き方はとても参考になりました。入学して5ヶ月、マナーを意識したメールを書けているのか？再確認することができました！

友だちづくりは、集団に飛び込むより一人である子に積極的に声を掛けるなど工夫しました。

Wordなどを使って作成する正式文書の書き方はとても参考になりました。

令和4年度

※ 令和4年4月に開催

入学してまだ一週間ですが、先輩のお話を聞いてよかったです。これから先の大学生活において、具体的にどういふことを目標にしたらいのか自分の中に持つことができました。

参加した学生の中から数名に感想などを伺いました。



建築学科のみなさん

※2：メディアリテラシー
インターネットからの情報取得や活用についての倫理を学ぶ。取得した情報に偏りや間違いがないか？また、その情報をどう活用するか？などインターネット社会におけるルールを知り、身につけること。

「メディアリテラシー^{※2}」の理解や、インターネット・メディア犯罪などから自分を守る大切さを知ることができました。

社会に出る前に大学で、ビジネスマナーを学べるのは良い機会だと思いました。

フレッシュマンセミナーの一環として、TOEIC®テストを受験します。

6月18日(土) 13:00~15:00

就職活動に必須となるTOEICスコアを1年生の段階から意識していただくため、受験料を後援会が負担し、TOEICテストを受験します。



受験対象は
1年生
全員

セミナースケジュール

今後のコロナ禍の状況によっては、内容を変更して開催場合があります。



全体懇談
理工学部後援会長、理工学部長、理工同窓会長のご挨拶に続いて、理工学部における最近の就職状況や大学院進学についてお話しします。



パネルディスカッション
キャリアセンターの担当者が大学としての就職活動へのサポート体制の数々をご紹介します。昨年度はその後、4社の企業採用担当者をお招きし、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う就職活動の現状や企業側の対応などを伝えていただきました。



学科別懇談
学科別の会場に移動した後、学科長ご挨拶に続いて、学科の教育方針や就職状況、大学院進学についての説明を行います。ご父母からの疑問・質問にお答えする時間をご用意しています。

参加お申込み方法

本紙に同封されている「案内パンフレット」をご覧ください。ホームページよりお申込みください。

理工学部後援会ホームページ <https://www.meijo-rikokoen.jp/>



- ※コロナ禍の状況により「ライブ配信」のみとする場合があります。
- ※「ライブ配信」のみとなる場合のお知らせは、ホームページへ掲載します。
- 来場予定の方は、前日に必ずホームページをご確認ください。
- ※本誌記載の情報は5月10日(火)現在のものです。



ご父母のための進路セミナー
理工学部生の就職事情や進学についての解説、学生との接点が多い大学職員によるディスカッションなど、充実したセミナーで、毎年参加されるご父母もいらつしやいます。主な内容をご紹介します。

就職・大学院進学の現状を理解する
絶好の機会



目的 就職活動の現状を知る
大学院で学ぶ意義を考える
学びの施設を見学する

会場 名城大学天白キャンパス
共通講義棟北1階名城ホール(N101)

日時 6月25日(土) 13時~16時45分

対象者 理工学部全学年のご父母

ライブ配信も実施します。



高山諒大さんの一日

僕は社会基盤デザイン工学科の4年生です。出身は福井市で大学近くのマンションで一人暮らしをしています。高校時代、実家の近くで北陸新幹線の橋が造られていくのを毎日見ていて、この先何十年も残っていくものづくりに興味を持ちました。卒業後は地元の建設会社に就職します。



大学東門までは徒歩5分です。新しくできた研究実験棟IVの横を通り、ラボカフェでおにぎりを買い、軽めの朝食を済ませます。

こんな大学生活を送っています！



お気に入りスペース 部室前のベンチ

ワンゲル部室前の広場は、イチヨウの新緑や色づく季節はとっておきの場所となります。今日も木漏れ陽がきれいです。



大学生活について
知りたい

進路セミナー開催の目的

就職活動の現状を知る

インターネットもES(エントリーシート)もなかった親世代に対して、現在では、活発化するインターンシップや通年採用の動き、さらにはコロナ禍で定着したオンライン面接など、就職活動は様変わりしています。親として、未知なる子ども世代の就職活動に不安を覚えるのも無理はありません。そこで当セミナーでは、就職活動全般の流れと大学の就職サポート体制、企業が求める人物像や学生たちの率直な思いなど、リアルなためになる情報をお伝えしていきます。

大学院で学ぶ意義を考える

一般には、大学卒業後は就職して社会に出るものと思われがちです。しかし、大学院へ進学するという道もあります。特に理工系においては、企業側が大学院卒を重用する傾向にあることから、就職を見据えた上で大学院に進学する学生が多く存在します。名城大学は大学院理工学研究科を備え、多彩な分野で最先端の研究を展開しています。名城大学大学院では学業成績および人物優秀な学生に対して奨学制度を設けており、セミナー当日は、大学院進学についての説明も行います。

学びの施設を見学する

この春、地下1階・地上7階建ての研究実験棟IVが、研究実験棟IIと研究実験棟IIIの間に誕生し、理工学部の研究室・実験室・演習室などとして使われています。そのような各種研究施設やノーベル賞受賞者の研究内容紹介と受賞の栄誉を称えるために設立された「赤崎・天野・吉野ノーベル賞記念展示室」などを自由に見学していただきます。

令和2年度にご参加いただいたご父母の声

令和3年度はコロナ禍のためライブ配信となり、ご自宅にてご視聴いただきました。

就職状況を聞いて安心

コロナ禍で入学式もなかった1年生の親です。ようやく子どもが通う大学に来ることができました。先生から「名城大学理工学部の就職率は高い」と説明があり、企業の方からは「理工系学生の採用は減らさない」と聞いて、安心しました。

インターンシップについて知る

インターンシップに参加して就職につなげるなど、親世代の就職活動とは大きく違うと再認識することができました。

わが子はノンビリしすぎ？

3年生の親です。セミナーに参加して、わが子の就職に向けての動きは遅いようだと思いました。一方で「大学院進学を考えてみても良いかな」と気づきを得ました。

子どもの希望を尊重したい

子どもが大学院への進学を希望しているの、進学や院卒後の就職について聞いておきたいと思い、参加しました。

企業の生の声が参考になる

企業の人事担当者の率直なお話を聞けるのは、こういう場だからこそだと思います。「コロナ禍での採用の実際や、今後の採用計画など、リアルな情報をいただき、参考になります。帰宅したら子どもと今後について話し合いたいと思います。」



各会場にて30分間の懇談です。

① 地区懇談会専用DVD上映／30分間

「入場券」に記載の日時の5分前にお越しください。
「理工学部後援会長・学部長ご挨拶」「教務および就職関係説明」の動画をご覧ください。



② 個別懇談／30分間

ご子弟の学科の先生と懇談します。



ご自宅にて電話で30分間の懇談です。

① 動画を視聴／10月5日(水)公開

ホームページ掲載の「理工学部後援会長・学部長ご挨拶」「教務および就職関係説明」の動画を事前にご視聴ください。

※視聴には、パスワードが必要です。
※パスワードは8月初旬に郵送されるパンフレット「地区懇談会のお知らせ」に明記します。

② 当日準備

「成績表」をお手元にご用意ください。
※成績表は、9月中旬に別途緑色の封筒でお届けします。

③ 電話懇談／30分間

「電話懇談時間 確認票」に記載された日時に、登録されたご父母の電話番号へ担当教員が直接お電話します。



地区懇談会

先生方と
じっくり話せる
貴重な機会

地区懇談会は、学部の先生方の協力のもとに実施しています。
ご父母の皆さまと先生方が直接、交流を深める貴重な機会となります。
今年度は昨年同様、対面と電話の二つの形式で開催します。



対象者／理工学部 全学年のご父母

(学生の参加は不可)

今年度の地区懇談会は、
対面懇談と電話懇談をお選びいただけます。

対面懇談 先生方と会場で直接会ってじっくりお話することができます。

津会場 9月24日(土) ホテルグリーンパーク津 津市羽所町700 全学科

大垣会場 9月25日(日) クインテッサホテル大垣 大垣市宮町1-13 全学科

浜松会場 10月2日(日) ホテルクラウンパレス浜松 浜松市中区板屋町110-17 全学科

名古屋会場 10月9日(日) 名古屋ガーデンパレス 名古屋市中区錦3丁目11-1
数学科／情報工学科／電気電子工学科／材料機能工学科／応用化学科／機械工学科

名古屋会場 10月16日(日) 名古屋ガーデンパレス 名古屋市中区錦3丁目11-1
交通機械工学科／メカトロニクス工学科／社会基盤デザイン工学科／環境創造工学科(環境創造学科)／建築学科

電話懇談 先生方とご自宅にて電話でじっくりお話することができます。

10月15日(土) 全学科

令和3年度にご参加いただいたご父母の声

コロナ禍の中、会場へ足を運んでくださったご父母に感想をお尋ねしました。

1年生ですが、家で全く勉強をしていません。親も子どももコロナ禍で人とのコミュニケーションが取れず孤独でしたが、先生とじっくりお話しができてなんとか単位も取れているようでほっとしました。

学生としての勉強時間はどのくらい確保したいのかが知りたい。

先生が話しやすい雰囲気、娘の成績や現状について具体的にアドバイスしてください、とても参考になりました。まずは本人の気持ちを大切にしたいと思いました。帰宅したら娘と話合ってみます。

娘がこの先、大学院へ進学するのか就職するのか思案中。

2年生の男子です。前期の単位が取得できず、後期は休学しています。3年目で復学し、2年をもう一度頑張ることを勧められました。コロナ禍から解放させ、伸び伸びと大学生活を送ってほしいです。

前期はコロナでリモート授業のみ、サークルも見つからないままで不安。

現在子どもは2年生です。先生からは、今後研究が増えるし、大学院へ進めばチームを組むので人との関わりも増し、そこで初めてやりたいことが見つかるのでは、と助言をいただき不安が払拭できました。

就職などやりたいことが見つからず息子のこの先が不安で助言を求めた。



対面懇談 会場のご案内

アクセス良好な各会場にて、ご子弟の成績や進路希望などについて先生方とお話できます。

名古屋会場 10月9日⑩
 数学科 / 情報工学科 / 電気電子工学科 / 材料機能工学科 / 応用化学科 / 機械工学科

名古屋会場 10月16日⑩
 交通機械工学科 / メカトロニクス工学科 / 社会基盤デザイン工学科 / 環境創造工学科(環境創造学科) / 建築学科

名古屋ガーデンパレス
 名古屋市中区錦3丁目11-13
 Tel.052-957-1022
 「栄駅」1番出口より徒歩約5分
 「伏見駅」1番出口より徒歩約8分



津会場 9月24日⑩

ホテルグリーンパーク津
 三重県津市羽所町700
 Tel.059-213-2111

大垣会場 9月25日⑩

クインテッサホテル大垣
 岐阜県大垣市宮町1-13
 Tel.0584-84-3730

浜松会場 10月2日⑩

ホテルクラウンパレス浜松
 静岡県浜松市中区板屋町110-17
 Tel.053-452-5111

参加お申込み方法

8月初旬に郵送されるパンフレット「地区懇談会のお知らせ」をご覧ください。ホームページよりお申込みください。

理工学部後援会ホームページ <https://www.meijo-rikokoen.jp/>

時間ならびに懇談教員の指定はできませんので、ご了承ください。



※詳しくは、後日郵送されるパンフレット「地区懇談会のお知らせ」をご覧ください。
 ※コロナ禍の状況により「対面懇談は中止」とし「電話懇談のみ開催」とする場合があります。
 ※対面懇談中止の場合のお知らせは、ホームページへ掲載します。
 最新の情報を得るために、前日に必ずホームページをご確認ください。
 ※本誌記載の情報は、5月10日(火)現在のものです。

多感な 青年期の心の 理解を深める



家庭教育支援セミナー

ご父母の皆さまに、家庭教育の重要性について再確認していただくとともに、ご子弟の悩みごとに対応する能力を身につけていただくことを目的として、各地での講演会や、学内での心理学講座を実施しています。ぜひともご活用ください。



参加お申込み方法

本紙に同封されている「案内パンフレット」をご覧ください。ホームページよりお申込みください。

理工学部後援会ホームページ <https://www.meijo-rikokoen.jp/>

6月24日(金)までに「家庭教育支援セミナー講演会」または「家庭に活かす心理学講座」の各受講「参加お申込み」専用フォームに必要事項をご記入の上、送信してください。

※コロナ禍の状況により中止とする場合があります。
※開催の有無は、ホームページへの掲載と同時にそれぞれ個別に登録されたアドレスにご連絡します。
最新の情報を得るために、常にメールのご確認をよろしくお願いいたします。
※本誌記載の情報は5月10日(火)現在のものです。



家庭教育支援セミナー 講演会

優秀な講師を全国各地に派遣し、気軽な講演会、フリーディスカッションなどを通じて家庭教育の重要性を認識していただき、ご父母の皆さまが身近な相談役としてご子弟の悩みなどに対応する能力を身につけていただくことを目的としています。
このセミナーは全国の大学に先駆けて名城大学が開講し、文部科学省、地方自治体、マスコミなども大変注目しており、毎年多くのご父母の方が参加しています。講演会は何回でも受講できますので、よりいっそう内容が深まり、参考にしていただけます。

講演テーマ 人間関係の深まりと崩壊



吉澤 寛之 先生

岐阜大学大学院 教育学研究科 教授
学位/博士(心理学)
専門/社会心理学

【主要論文】

- ◎吉澤寛之・吉田俊和・中島誠・吉田琢哉・原田知佳(2019). 地域住民の関与・雰囲気が集会的有能感を介して子どもの反社会性に及ぼす影響—層化抽出法を用いたマルチレベル分析による検討—応用心理学研究, 45(1), 35-46.
- ◎吉田琢哉・吉澤寛之・浅野良輔・玉井颯一・吉田俊和(2020). 地域に根ざした学校運営におけるチームワーク尺度の作成—保護者の視点からの検討—教育心理学研究, 68(2), 147-158.

浜松会場 7月23日(土) サラシティ浜松 2階 終(ひいらぎ)
名古屋会場 7月31日(日) 名城大学 ナゴヤドーム前キャンパス

講演テーマ 家族のライフサイクルと心の課題



平石 賢二 先生

名古屋大学大学院 教育発達科学研究科 教授
学位・資格/博士(教育心理学)・臨床心理士、公認心理士
専門/生涯発達心理学

【著書】

- ◎新・青年心理学ハンドブック 福村出版 2014年(共編著)
- ◎君の悩みに答えよう—青年心理学者と考える10代・20代のための生きるヒント 福村出版 2017年(共編著)
- ◎心の専門家養成講座第7巻 学校心理臨床実践 ナカニシヤ出版 2018年(共編著) ほかも多数

津会場 7月30日(土) 三重県教育文化会館 第3会議室
名古屋会場 8月6日(土) 名城大学 ナゴヤドーム前キャンパス

家庭に活かす 心理学講座

当講座は心理学を中心とした内容をご父母の皆さまにご提供し、それをご家庭に活かしていただき、よりいっそうの教育力向上を目指す目的で開設されました。心理学については初学者にもわかりやすく、初歩から解説します。

心理学等の学問的内容の理解をし、家庭教育に活用していただくことは重要ですが、さらにこの講座を受講したことにより、ご父母世代の「自分探し」、また子育てが終わってからの、これから続いていく質の高い人生への手掛かりとしていただけます。

● 担当講師

吉住 隆弘 先生

中京大学 心理学部 心理学科 教授

鈴木 亮子 先生

椋山女学園大学 人間関係学部 心理学科 准教授

吉田 琢哉 先生

岐阜聖徳学園大学 教育学部 准教授

川島 一晃 先生

椋山女学園大学 看護学部 看護学科 准教授

信太 寿理 先生

愛知学泉大学 家政学部 子どもの生活学科 准教授

後藤 綾文 先生

岐阜聖徳学園大学 教育学部 准教授

酒井 麻紀子 先生

名古屋大学 心の発達支援研究実践センター 臨床助手

名城大学 天白キャンパス

11号館 第一会議室・研究実験棟Ⅱ 261など

令和4年7月～令和5年2月 全16回



【受講時間】 各回 13:00～16:15(休憩15分)

【定員】 30名(一度当講座を受講されたご父母はお申込みできません)

【受講料】 無料(別途教材費がかかる場合があります)

【講演】 13:00～14:20

【質疑応答・フリーディスカッション】 14:30～15:10

【受講料】 無料

令和3年度 理工学部後援会 学生奨励制度表彰者

(学年は令和4年2月現在のもの)

学術関係

数学科	3年 富田 明希 3年 葉真寺 李帆	3年 平林 賢 3年 後藤 明日香
情報工学科	3年 上野 闘士 3年 幸田 直哉	3年 加藤 駆流 3年 安間 美貴
電気電子工学科	3年 伊勢谷 雄也 3年 杉浦 佑真	3年 岡田 剛 3年 仙田 彩音
材料機能工学科	3年 井本 圭紀 3年 間瀬 勇多	3年 岡 龍乃介 3年 横山 太祐
応用化学科	3年 池口 開人 3年 高崎 友太郎	3年 石川 航 3年 森山 稜介
機械工学科	3年 田中 剛志 3年 水野 礼瀬	3年 本田 勇太 3年 吉田 翔紀
交通機械工学科	3年 伊藤 友一 3年 山田 一輝	3年 加藤 雅也 3年 山田 健登
メカトロニクス工学科	3年 諫山 天我 3年 高木 彪仁	3年 千田 将 3年 堀江 一輝
社会基盤デザイン工学科	3年 石川 空 3年 古戸 彩貴	3年 岡田 滉太 3年 田神 稔
環境創造学科	3年 加納 大暉 3年 長尾 真穂	3年 國分 夕萌乃 3年 渡邊 瞬平
建築学科	3年 牛田 結理 3年 原田 貴斗	3年 小西 翼 3年 古居 元

スポーツ関係

- **体育会 応援団チアリーディング部**【表彰者選出基準 1】
環境創造工学科1年 岩野 優子
第26回 中部チアリーディング選手権大会 (Aチーム)自由演技競技大学の部 優勝
- **体育会 硬式野球部**【表彰者選出基準 1】
数学科4年 近藤 悠斗
環境創造学科3年 高橋 優斗
2021年度 愛知大学野球 春季リーグ戦 優勝
- **体育会 日本拳法部**【表彰者選出基準 1】
情報工学科3年 河合 航希
建築学科3年 湊 高紀
第61回 中部日本学生拳法選手権大会 団体戦 優勝
- **体育会 舞踏研究会**【表彰者選出基準 1】
数学科3年 楠本 和嵩
情報工学科2年 近藤 脩斗
電気電子工学科4年 小林 恵己
電気電子工学科3年 山本 大貴
建築学科3年 山田 さつき
第56回 中部日本学生競技ダンス選手権大会 八種目戦 団体戦の部 団体優勝
- **体育会 ライフル射撃部**【表彰者選出基準 1】
材料機能工学科3年 中村 優華
第98回 中部学生スポーツ射撃選手権大会 AR60W団体 1位 【中村 優華 大島 里奈 葛尾 麻依】

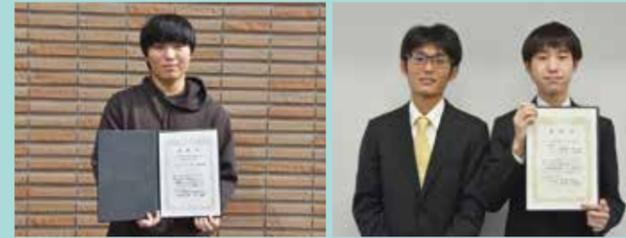
- **体育会 パーベルトレーニング部**【表彰者選出基準 1】
建築学科2年 高田 康平
第49回 中部学生パワーリフティング新人選手権大会 新人男子83kg級 1位
機械工学科3年 大石 圭剛
第50回 中部学生パワーリフティング選手権大会 男子93kg級 1位
- **体育会 女子駅伝部**【表彰者選出基準 2】
数学科4年 和田 有菜
環境創造学科4年 鴨志田 海来
第39回 全日本大学女子駅伝対校選手権大会 優勝
2021 全日本大学女子選抜駅伝競走 優勝
- **体育会 弓道部**【表彰者選出基準 4】
電気電子工学科3年 笹木 心哉
主将として、部の発展に著しく貢献
- **体育会 女子駅伝部**【表彰者選出基準 4】
数学科4年 和田 有菜
主将として、部の発展に著しく貢献

文化関係

- **理工学部エコノパワークラブ**【表彰者選出基準 1】
エコマラソン長野 2021 (ガソリンエンジンクラス) チーム朝遇突智 1位
- **第6回技育 CAMP**【表彰者選出基準 2】
電気電子工学科4年 岡崎 竜也
ハッカソン努力賞
- **JP HACKS(ジャパンハックス)**【表彰者選出基準 2】
電気電子工学科4年 岡崎 竜也
Best Hacking Sprint Award
- **パワーアカデミー主催 「第4回 電気工学教材企画コンテスト」**【表彰者選出基準 2】
電気電子工学科2年 坂井 泰吾
優秀賞
- **パワーアカデミー主催 「第4回 電気工学教材企画コンテスト」**【表彰者選出基準 2】
電気電子工学科3年 伊勢谷 雄也
電気電子工学科3年 岡田 剛
日本電気協会賞
- **第17回 全日本学生室内飛行ロボットコンテスト マルチコプター部門**【表彰者選出基準 2】
交通機械工学科4年 山口 和海
メカトロニクス工学科3年 高木 彪仁
電気電子工学科2年 大瀧 基之紀
第3位 ORSO賞
- **U-22プログラミングコンテスト 2021**【表彰者選出基準 2】
情報工学科4年 長尾 卓
経済産業省商務情報政策局長賞
- **JP HACKS(ジャパンハックス)**【表彰者選出基準 2】
情報工学科4年 山守 一輝
Best Audience Award 2位、Best Hack Award 4位、Innovator認定、MRAISE賞(企業賞)、MICHELE賞(企業賞)



2021年度 愛知大学野球 春季リーグ戦 優勝
硬式野球部/近藤悠斗 高橋優斗



パワーアカデミー主催「第4回 電気工学教材企画コンテスト」
優秀賞/坂井泰吾 日本電気協会賞/伊勢谷雄也 岡田剛



第39回 全日本大学女子駅伝対校選手権大会 優勝
女子駅伝部/和田有菜 鴨志田海来



2021 全日本大学女子選抜駅伝競走 優勝
女子駅伝部/和田有菜 鴨志田海来



主将として、部の発展に著しく貢献
女子駅伝部/和田有菜

学生奨励制度は、学術・スポーツ・文化の各分野において
めざましい活躍をしたと認められる
理工学部在籍の学生たちを後援会が表彰するものです。
令和3年度は、個人57名・7団体が選ばれました。

学生たちの
健闘と成果を
こころより祝福

学生奨励表彰式

名城大学理工学部後援会 学生奨励制度表彰規定

- 目的 この制度は、名城大学理工学部の学生で、人物・学業共に、優れた者あるいはスポーツ並びに文化活動において、大学の名声をともに広めた者に対し、その功績をたたえとともに、本人をはじめ他の学生の今後の励みになることを念願して設立する。
- 適用範囲 名城大学理工学部に在籍する学生。
- 審査方法及び機関 理工学部長の推薦により、理工学部後援会福利厚生委員会において審議決定する。
- 審議時期 適時
- 奨励方法 表彰状並びに副賞(記念品)とする。
- ① 表彰者選出基準

区分	資格	基準	年間引当数
学術関係	個人	3・4学年に在籍する者のうち、人物・学業共に優秀な学生で各学科ごとに推薦された者。	1学科4名以内
スポーツ関係	個人又は団体	1 名城大学体育運動部に所属し、東海大学選手権大会又はリーグ戦等に於いて優勝したチーム。又は個人。若干名 2 全国的規模における競技会に於いて3位以上に相当する賞を受けた個人又は団体。 3 前1・2号優勝者以外で個人賞として特別に表彰された者。 4 体育会運動部主将として著しく部の発展に貢献した者。但し、在学中一回限りとする。	
文化関係	個人又は団体	1 名城大学文化クラブに所属し、東海又は中部大会以上の競技会に於いて優勝した個人又は団体。 若干名 2 前号以外で、全国的規模における競技会に於いて3位以上に相当する賞を受けた個人又は団体。	

- ② 上記区分以外で、会長若しくは学部長の推薦により、後援会福利厚生委員会が妥当と認められた者に対しても、上記区分に該当する者と同様に表彰することができる。
- ③ 前項①②共、後援会費納入会員の子弟とする。
- 7 表彰方法 表彰者氏名及び該当事項を公示し、後援会委員会の席上において表彰する。
- 8 施行期日 昭和57年4月1日付をもって施行する。
附則 平成5年10月21日 一部改正 平成10年3月24日 一部改正 平成11年6月4日 一部改正 平成25年1月30日 一部改正 以上

※コロナ禍に配慮し、令和3年度の学生奨励表彰式は開催を中止させていただきました。

理工学部後援会では、本誌面でご紹介してきた諸活動のほか、様々な支援・援助活動を行っています。

こんにちは、理工学部後援会事務局です

理工学部後援会事務局は常勤職員3名が常駐しています。事務局は11号館2階(11-221室)にあります。後援会に対して、ご意見などありましたら、事務局までお気軽にご連絡ください。また、ご子弟の学生生活等について、不安などありましたらご相談に応じます。家計が急変された方も遠慮なくご相談ください。なお、ご相談内容については秘密厳守いたしますので、ご安心ください。

林 友美 契約職員
後援会事務局には、学生さんや先生方ほか様々な方が訪ねていらっしゃいます。皆さまのお役に立てるよう、仕事に励んでいます。



吉本 直美 会計幹事(事務局次長)
後援会業務以外にも研究者としての一面も持っています。人間科学博士を取得し、心理学の非常勤講師として理工学部の学生さんに講義もしています。また、自己研鑽に忙しいながらも趣味の時間も大切に、エネルギーに活動しています。



堀 一貴 事務局長
人と話すこと、人と関わるのが大好きな、明るく性格です。笑うことを第一に考え、落語や漫才などを聴いて、皆さまに笑ってもらえる話術を勉強しています。吹奏楽については、名城大学ではおそらく一番詳しいとの自負もあります。aikoファンであり、ライブの時に派手に踊っている姿は普段からは想像できません。また熱心な中日ドラゴンズのファンです。



Tel & Fax 052-831-9214 E-mail jimukyoku@meijo-rikokoen.jp 公式HP <https://www.meijo-rikokoen.jp/>

わからないこと、気になること、心配事は、こちらへご相談ください

<p>ご父母の相談窓口</p> <p>理工学部後援会事務局</p> <p>Tel 052-831-9214 (直通)</p> <p>「11号館」2階 月～金曜日 9:00～17:30</p>	<p>学生の健康相談 こころの相談</p> <p>保健センター</p> <p>Tel 052-838-2031 (直通)</p> <p>「本部棟」1階 月～金曜日 8:50～21:00 (土曜日は17:20まで)</p>	<p>学生の進路 キャリアプランの相談</p> <p>キャリアセンター</p> <p>Tel 052-838-2040 (直通)</p> <p>「タワー75」4階 月～金曜日 8:50～18:30 (土曜日は17:20まで)</p>	<p>成績・履修 などの相談</p> <p>学務センター(理工学部)</p> <p>Tel 052-838-2023 (直通)</p> <p>「タワー75」3階 月～金曜日 8:50～18:30 (土曜日は17:20まで)</p>	<p>奨学金 などの相談</p> <p>学務センター(生活支援G)</p> <p>Tel 052-838-2028 (直通)</p> <p>「タワー75」4階 月～金曜日 8:50～18:30 (土曜日は17:20まで)</p>
---	--	--	---	--

令和4年度 名城大学カレンダー

2022 2023
7月～3月

最新情報は名城大学HPをご覧ください。
<https://www.meijo-u.ac.jp/>

2022
7月 23日・24日 オープンキャンパス
30日・31日

8月 未定 夏季集中講義期間
8日～17日 窓口閉鎖期間
中旬～下旬 定期試験成績発表
下旬 追・再試験

9月 上旬 追加履修登録期間
14日 後期授業開始日
22日 開学記念日
下旬 9月卒業式

11月 3日 大学祭準備
4日・5日 大学祭
6日 大学祭後片づけ

12月 10日 TOEICテスト(3年生)
27日 年内授業終了日
28日～1月4日 窓口閉鎖期間

2023
1月 5日 授業再開
13日 大学入学共通テスト準備
14日・15日 大学入学共通テスト

3月 中旬 卒業式

理工学部後援会 定期総会の開催

令和4年4月23日(土)11時から令和3年度名城大学理工学部後援会定期総会を開催いたしました。コロナの影響で、当日は一般の会員ご父母はライブ配信という形になりましたが、多くの方に視聴いただきました。議案はすべて可決され、令和4年度の会長には、鶴田英孝氏(交通機械工学科4年父母)が選出されました。

理工学部後援会ホームページの制作

後援会活動や大学についての最新情報を迅速にご父母の皆さまに提供するため、ホームページを制作しております。「ご父母のための進路セミナー」、「地区懇談会」、「家庭教育支援セミナー」への参加お申込みもホームページから行うことができますので、ぜひご利用ください。また、「フォトアルバム」には活動の様子を掲載していますので一度ご覧ください。



理工学部紹介動画・DVDを制作

大学の様子を撮影し、名城大学理工学部を紹介する動画を制作しています。この動画は毎年開催される地区懇談会などで上映したり、DVDを父母に貸し出ししています。



会報誌「Scope」の発行

後援会活動の紹介、キャンパス、ご子弟の様子、ご父母の皆さまの声などを掲載しています。



TOEIC® 受験援助

令和4年12月10日(土)に、本学で実施するTOEIC-IP試験について、理工学部3年生は全員無料で受験できます。(予定)



平成29年12月9日に撮影

卒業記念品贈呈・卒業パーティー援助

会員ご子弟の卒業生全員に対し記念品を贈呈しています。



難関資格取得者に記念品を贈呈

学生が取得した資格の中で、難関資格を取得した学生に対し記念品を贈呈します。

学会発表の援助

学会や研究会で発表する学生へ旅費や参加費を援助しています。

学生用図書への援助

学生の勉強の参考となる図書の購入を援助しています。



Meijo University
Faculty of Science and Technology.
Supporters' Association.

Scope 49

名城大学工学部後援会 会報誌 **スコープ** 2022

令和4年5月25日 発行

[編集] 名城大学工学部後援会 編集担当委員会

[制作・印刷] 株式会社ブリアートコーポレーション

[発行] 名城大学工学部後援会事務局

〒468-8502 名古屋市天白区塩釜口1-501

Tel 代表 052-832-1151 (内線 2580)

Tel・Fax 直通 052-831-9214

E-mail jimukyoku@meijo-rikokoen.jp

<https://www.meijo-rikokoen.jp/>

名城大学工学部後援会

◀ 検索

